

平成 29 年 2 月 27 日

各位

会社名 株式会社 TOKAI ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 嶋田 勝彦  
(コード番号 3167 東証第 1 部)  
問合せ先 理事 広報・IR 室担当 谷口 芳浩  
(TEL. 054-273-4878)

## 東京ベイネットワーク株式会社の一部株式取得について

当社は、本日開催の取締役会において、東京ベイネットワーク株式会社(本社：東京都江東区、代表者：平田和俊)株式の一部取得を行うことを決議しましたのでお知らせします。

当社グループは 1988 年に静岡県でケーブルテレビ事業を開始して以来、静岡県、神奈川県、千葉県、長野県、岡山県の 5 県にサービスエリアを拡大してきました。現在 51 万世帯のお客様に放送サービスをご利用頂いていますが、それぞれの地域に根ざし、その独自性を生かした地域情報の配信や多チャンネル放送を提供する一方、FTTH ネットワークを利用した高速通信サービスを提供するなど、放送・通信サービスを通じて人々の快適な暮らしを支えてきました。

東京ベイネットワーク株式会社は、東京都江東区、中央区を提供エリアとし、今後も人口の増加が見込め、さらなる発展が見込まれるケーブルテレビ会社です。同社との今回のタイアップを機に、当社が培ってきた放送・通信サービスのノウハウや当社グループがもつエネルギー、通信ほかのさまざまな総合生活インフラサービスの提供を通じて相互の共栄を目指して参ります。

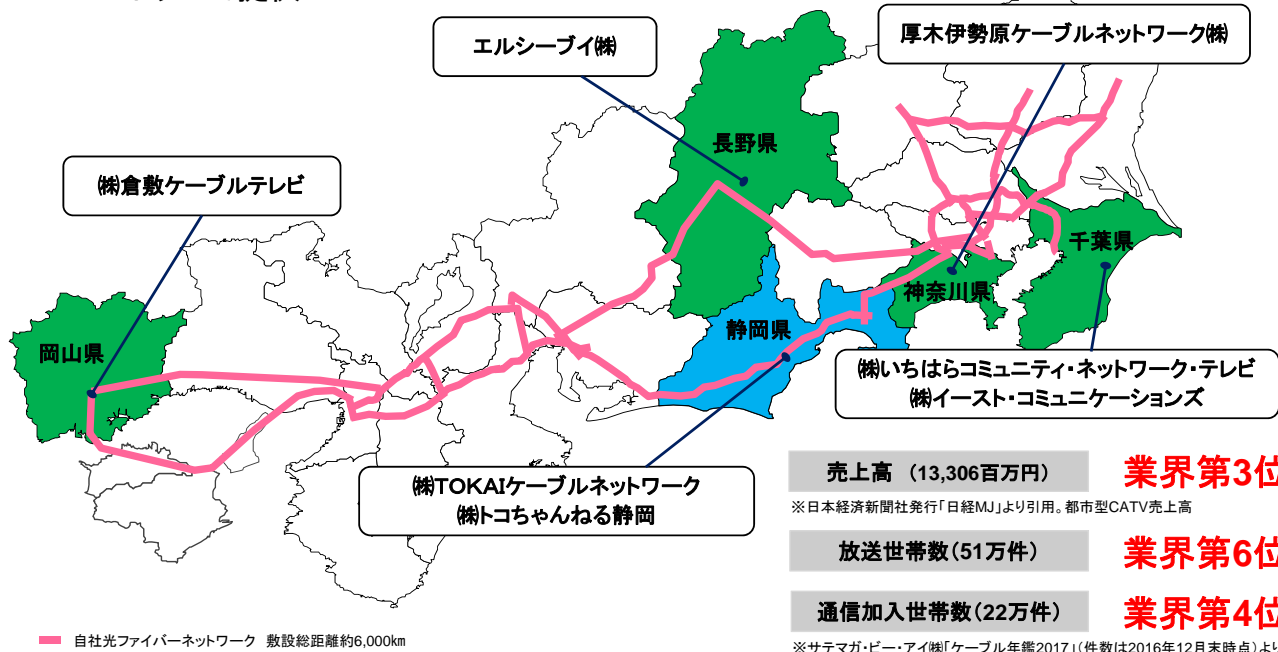
我が国においては、全世帯の半数以上がケーブルテレビを通してテレビを視聴しています。ケーブルテレビ事業者は、地方の行政情報や自ら作成した地域のコンテンツを流すためのチャンネルを有しており、地域コミュニティとの結びつきが強いのが特徴で、「地域の公共的な情報通信インフラ」として欠かせない存在となっています。

放送業界においては、2020 年のオリンピックに向かって、2018 年より 4K 放送の実用放送が開始される予定です。すでにケーブルテレビ業界においては、共通の 4K 専門チャンネル「ケーブル 4K」がスタートしており、ケーブルテレビが衛星放送と並んで 4K 視聴の選択肢となっており、従前にも増してケーブルテレビ事業が担う社会インフラとしての重要さは増していくと考えます。こうした展望のもとに当社グループはこれまでネットワークの光化等の対応を進めてきていますが、今後一層、サービスの高度化、多様化を図り、この事業を通じた社会・地域の発展に努めて参ります。

以 上

# TOKAIグループCATV事業の概要

- 静岡県、神奈川県、千葉県、長野県、岡山県の5県7社で事業を展開
- 顧客数は、放送51万件、通信22万件の合計73万件(2016年12月末時点)
- 売上高は**業界第3位**、放送世帯数は**業界第6位**、通信加入世帯数は**業界第4位**
- 広域なCATV光ネットワークを構築し、高品質な放送・通信・電話のトリプルサービスをワンストップで提供



売上高 (13,306百万円)	<b>業界第3位</b>
<small>※日本経済新聞社発行「日経MJ」より引用。都市型CATV売上高</small>	
放送世帯数(51万件)	<b>業界第6位</b>
通信加入世帯数(22万件)	<b>業界第4位</b>
<small>※サテマガー・ビー・アイ「ケーブル年鑑2017」(件数は2016年12月末時点)より引用</small>	

# TOKAIグループCATVの強み 地域密着力

- コミュニティチャンネル(コミチャン)を最大活用し、地域のニュース・イベント情報などをはじめとする、毎日の暮らしに役立つ情報を提供
- 視聴者が参加できる番組を制作配信することによって、地域内の結びつきの強化に貢献
- 地域の主要イベントに積極的に参加するとともに、トコチャンファミリー ※の活用により、コミュニティチャンネルの認知度向上



※当社グループCATVのコミュニティチャンネル「トコチャン」で活躍している歌手、アーティスト、お笑い芸人。